

第71回 事業報告

平成20年度

平成21年3月31日

東京都足立区千住緑町一丁目一番地
財団法人 日本皮革研究所

事業報告

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

財団法人 日本皮革研究所

I. 役員会及び庶務事項

(1) 役員会関係

- 平成20年5月16日(金)、午前10時30分本財団法人事務室において理事会、引き続き午後1時より同事務室で評議員会を開催した。理事会および評議員会それぞれで、議長より平成20年度の事業経過、同収支決算、正味財産増減、財産目録および貸借対照表等について、並びに平成19年度の事業計画(案)および同収支予算(案)について詳細な説明がなされ、審議された。この結果、理事会および評議員会それぞれで、議案の全部が異議なく原案のとおり承認された。
- 平成21年1月26日(月)、午前11時より本財団法人事務室において評議員会を開催した。理事長伊藤伸一氏逝去に伴う後任理事の選任について審議され、伊藤隆男氏が後任理事として評議員全員の異議なく承認された。
- 平成21年1月26日(月)、午後1時より本財団法人事務室において理事会を開催した。理事長伊藤伸一氏逝去に伴う後任理事として、伊藤隆男氏が評議員会にて選任された旨の報告があり、理事長選任について審議された。
理事互選により、伊藤隆男氏が理事長に選任された

(2) 主要な庶務事項の関係

H20

- 4月・本財団の平成20年度決算書類等に関して監事の監査が行われた。
- 5月・NEDOとの研究業務委託につき、平成20年度も継続する契約をした。
 - ・平成19年度の税務申告書(確定申告、消費税、事業税等)を足立税務署、都税事務所へ提出した。
- 6月・経産省を往訪し、平成19年度の「事業報告」及び「総資産額変更完了届」を提出した。

H21.

- 3月・理事及び理事長変更を登記。
 - ・経産省を往訪し、新公益法人制度に対する当財団の基本的考え方

を説明し、その他制度変更に関することについて、意見交換および質疑応答をした。

財団運営及び公益法人制度、経産省調査等について、経産省と連携し庶務事項を遂行した。

II. 平成20年度 事業報告

1. 皮革および関連物質の研究並びに関連する試験分析方法の研究と環境対応革の開発研究（7）

平成17年度からの3年間、経済産業省の皮革産業振興対策補助事業として、日本皮革技術協会を中心に環境対応革問題に取り組んできた。当財団では、消費者保護を目的として、日本独自のエコラベル基準を策定するための試験方法の確立に取り組んでいる。

本年度は「日本エコレザー基準」の臭覚試験の方法の確立を目的とした。人間の嗅覚を利用して評価する方法を嗅覚測定法というが、この方法は官能試験で行われ、測定するパネルのメンバーが正常な嗅覚を有するものでなければならない。日本では、嗅覚検査において科学的な嗅覚測定方式が確立され、これによって正確なパネルの編成による臭気の正しい検査が可能となった。この方式により生まれたのがT&Tオルファクトメータ（嗅覚測定用基準臭）であり、厚生省で医薬品として許可されて嗅覚感度の判定に用いられている。そこで、この方法を用いたパネル選定用基準臭を皮革の臭気試験に応用し、官能試験による試験方法を確立した。

この方法では評価をにおいの強度と不快度で表したが、不快度はSNV195651の規格としてすでにスイスなどで国際的に適用されている方法である。しかし、不快度評価の基準となる基準臭はないため、評価をする際に個人差を生じやすいと考えられた。そこで、T&Tオルファクトメータの基準臭を用いるにおい強度の評価方法を行ってみたところ、においの強度と不快度の評価には差がほとんどなく、これらの評価結果はよく一致していた。また、官能試験であるために個人差が出る可能性があったが、評価が最大と最小の二名の評価結果を削除すればバラツキは小さかった。今後は上記の方法で強度と不快度の測定試験を行い、それらのバラツキを検討しながら、最終評価は不快度で表すこととした。

また本年度は、すでに策定された14項目（臭気、ホルムアルデヒド、鉛、カドミウム、水銀、ニッケル、コバルト、六価クロム、溶出クロム、有機塩素化合物、発癌性芳香族アミン、発癌性染料、染色堅牢度）の試験体制を整え、実際に依頼試験の受託を開始した。現在この日本エコレザー基準の試験を全項目実施できるのは当財団だけであり、本年度約50件の依頼があった。

2. ケラチン好性真菌による毛や羽毛の分解と有効利用法の開発

羽毛分解菌による廃羽毛の分解に関する開発では、農林水産省の平成14

年度先端技術を活用した農林水産研究高度化事業（期間3年間）の研究結果として、微生物（*Chrysosporium keratinophilum* 5M1株）で分解された廃羽毛（発酵羽毛）の熱水抽出液が土壌中の寄生性線虫の密度の上昇を顕著に抑制することを見いだした。本年度は昨年度に引き続いて線虫を不動化する因子の性状を分析したが、単一活性成分の精製は困難であった。

3. 細胞とコラーゲンを始めとする細胞外マトリックスとの相互作用

I型コラーゲン線維と癌細胞の相互作用について

当財団では数年来、I型コラーゲン会合体（線維）の癌細胞に及ぼす影響について研究を行っている。これまでに、I型コラーゲン分子と線維では細胞に与える影響が全く異なることを明らかにしてきた。例えば、コラーゲン分子上で培養した細胞は接着後、伸展して増殖するが、コラーゲン線維上では増殖抑制効果が見られた。このことは、I型コラーゲン線維の癌細胞に対する制癌作用を示唆するものであり、今後医療への応用も期待される。本年度は細胞の種類を増やして検討した結果、コラーゲン線維による増殖抑制を示さない細胞など、癌細胞によって反応性が異なることも明らかとなった。

4. 型別コラーゲンの精製

昨年度までに、ウシ眼球角膜よりV型コラーゲンの抽出・精製を行い、またウシ皮膚からペプシン消化によって調製したコラーゲンからIII型コラーゲンを精製した。本年度はそれに加えて、皮膚からもV型コラーゲンの調製に成功した。これらのコラーゲンは、医薬などさまざまな用途での応用が期待される。

5. 繊維芽細胞における細胞外マトリックス成分分泌機構の研究

細胞外マトリックスの主要蛋白であるコラーゲンは、結合組織に存在する繊維芽細胞から盛んに分泌されることが知られている。これらの分泌蛋白は、細胞内の小胞体からゴルジ体を経て細胞外へと輸送される。これまでに、我々は分泌機構におけるp180蛋白の役割を解析する為、コラーゲンなどを盛んに分泌するヒト胎児肺繊維芽細胞に対し、RNA干渉の手法を用いてp180蛋白量とコラーゲン分泌量がよく相関することを見出している。今年度はp180蛋白の発現抑制が蛋白合成活性を低下させる可能性を検討するため、放射性アミノ酸の取り込みを指標に解析した。その結果、p180蛋白の発現を低下させると、総蛋白質の合成活性は約60%に低下し、コラーゲンの合成活性はさらに42%まで低下することが判明した。一方、p180蛋白の発現抑制により小胞体膜の量的変化は引き起こされない事な

どから、p180 蛋白質は細胞外マトリックス蛋白質の翻訳過程に関与している可能性が示唆された。

6. 研究用モデル細胞の創成技術開発／分子構成を最適化した人工基底膜による ES 細胞の分化誘導制御技術の開発 (NEDO 委託研究)

昨年度より採択されたている、(独) 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) からの委託研究である。本研究開発は、創薬プロセスの効率化に寄与する有用な技術の開発を目的として、細胞毎に最適化された細胞外マトリックスの分子構成を解明し、生体外で人工的に再構築する基盤技術を確立するとともに、これを利用した ES 細胞の分化誘導制御技術及び分化形質安定化技術の開発を目的としている。最終目標とする、分子構成を最適化した人工基底膜による ES 細胞の分化誘導制御技術の開発には、基底膜蛋白質の高発現系・安定供給系の構築が不可欠であり、とくに当財団で研究してきた、非酵素的に調製した IV 型コラーゲンの大量調製が必須の基盤技術である。

昨年度は共同研究機関である大阪大学蛋白質研究所と共同で、精製 IV 型コラーゲンおよびこれをラミニンと組み合わせた人工基底膜の生理作用について解析した。本年は引き続きコラーゲンラミニン混成ゲルの製造報を改良し、細胞の応答性を解析した。

平成 20 年度 外部発表研究成果

1. 国際学会

1) FEBS special meeting “The 2008 Golgi Meeting,” 4-9 September, 2008, University of Pavia, Pavia, Italy.

K Ogawa-Goto, T Ueno, K Tanaka, K Tanaka, T Sata, and S Irie

“Expansion of the trans-Golgi network by stimulation of collagen secretion is supported by an ER microtubule-bundling protein, p180 “

2. 学会

第 31 回日本分子生物学会・第 81 回日本生化学会 (合同大会)、2008 年 12 月

田中啓友、上野智規、畑隆一郎、服部俊治、後藤希代子、入江伸吉。

p180/ ribosome receptor は細胞外マトリックスタンパク質の合成・分泌機構に関与する

3. 報告書

1) 委託研究報告書 平成 21 年 3 月 株式会社ニッピに提出

2) 環境対応革開発実用化事業報告書 平成21年2月18日
日本皮革技術協会に提出

3) 環境対応革開発実用化事業

| | | | | |
|-----------|-----|-------|-----|-----|
| エコラベル策定会議 | 第1回 | 平成20年 | 8月 | 28日 |
| | 第2回 | 平成20年 | 12月 | 9日 |
| 認証機関体制会議 | 第1回 | 平成20年 | 7月 | 9日 |
| | 第2回 | 平成20年 | 8月 | 22日 |
| | 第3回 | 平成20年 | 10月 | 3日 |
| | 第4回 | 平成20年 | 11月 | 5日 |

決算報告書

自 平成20年 4月 1日
至 平成21年 3月31日

財団法人 日本皮革研究所

貸借対照表

平成21年 3月31日現在

財団法人 日本皮革研究所
一般会計

(単位:円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|-------------|-------------|-------------|--------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 64,112,292 | 65,428,365 | △ 1,316,073 |
| 未 収 入 金 | 2,129,571 | 1,566,066 | 563,505 |
| 流動資産合計 | 66,241,863 | 66,994,431 | △ 752,568 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 有 価 証 券 | 32,700,000 | 5,000,000 | 27,700,000 |
| 基本財産合計 | 32,700,000 | 5,000,000 | 27,700,000 |
| (3) その他固定資産 | | | |
| 機 械 器 具 | 22,694,820 | 1,979,034 | 20,715,786 |
| 特 許 権 | 0 | 4,682,538 | △ 4,682,538 |
| 投 資 有 価 証 券 | 91,589,484 | 103,760,117 | △ 12,170,633 |
| 出 資 金 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| その他固定資産合計 | 114,484,304 | 110,621,689 | 3,862,615 |
| 固定資産合計 | 147,184,304 | 115,621,689 | 31,562,615 |
| 資産合計 | 213,426,167 | 182,616,120 | 30,810,047 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未 払 金 | 2,736,723 | 2,685,577 | 51,146 |
| 預 り | 127,430 | 0 | 127,430 |
| 流動負債合計 | 2,864,153 | 2,685,577 | 178,576 |
| 負債合計 | 2,864,153 | 2,685,577 | 178,576 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | |
| 指定正味財産合計 | 0 | 0 | 0 |
| 2. 一般正味財産 | 210,562,014 | 179,930,543 | 30,631,471 |
| 正味財産合計 | 210,562,014 | 179,930,543 | 30,631,471 |
| 負債及び正味財産合計 | 213,426,167 | 182,616,120 | 30,810,047 |

正味財産増減計算書

平成20年 4月 1日から平成21年 3月31日まで

財団法人 日本皮革研究所
一般会計

(単位:円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|-----------------|---------------|---------------|----------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | [700,000] | [700,000] | [0] |
| 基本財産受取配当金 | 700,000 | 700,000 | 0 |
| 受取配当金 | [2,913,124] | [2,421,504] | [491,620] |
| 株式受取配当金 | 2,913,124 | 2,421,504 | 491,620 |
| 分析手数料収益 | [19,141,141] | [16,902,530] | [2,238,611] |
| 分析委託料収益 | [3,993,000] | [2,694,000] | [1,299,000] |
| 日本皮革技術協会・委託料 | 3,993,000 | 2,694,000 | 1,299,000 |
| 研究委託料(ニッピ) | [7,200,000] | [17,000,000] | [△ 9,800,000] |
| (株)ニッピ委託料 | 7,200,000 | 17,000,000 | △ 9,800,000 |
| 研究受取助成金(NEDO) | [6,499,500] | [7,619,000] | [△ 1,119,500] |
| 雑収益 | [2,454,100] | [1,380,000] | [1,074,100] |
| 雑収益 | 2,454,100 | 1,380,000 | 1,074,100 |
| 経常収益計 | 42,900,865 | 48,717,034 | △ 5,816,169 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | [54,261,023] | [49,688,972] | [4,572,051] |
| 事業人件費 | (27,928,137) | (25,594,453) | (2,333,684) |
| 給与報酬 | 15,651,525 | 18,982,519 | △ 3,330,994 |
| 支払報与 | 2,072,700 | 0 | 2,072,700 |
| 賞与 | 4,917,400 | 4,156,287 | 761,113 |
| 法定福利 | 2,736,688 | 2,402,659 | 334,029 |
| 福利厚生 | 41,650 | 52,988 | △ 11,338 |
| 雑給 | 2,508,174 | 0 | 2,508,174 |
| 事業一般管理費 | (26,332,886) | (24,094,519) | (2,238,367) |
| 薬品材料費 | 2,109,440 | 1,285,658 | 823,782 |
| 光熱水費 | 1,866,860 | 1,852,020 | 14,840 |
| 修繕費 | 1,374,440 | 480,165 | 894,275 |
| 旅費 | 1,779,226 | 1,323,930 | 455,296 |
| 諸会費 | 434,762 | 459,142 | △ 24,380 |
| 事務費 | 947,900 | 639,261 | 308,639 |
| 什器備品 | 3,057,429 | 342,955 | 2,714,474 |
| 奨学金 | 1,800,000 | 0 | 1,800,000 |
| 特許金 | 0 | 139,400 | △ 139,400 |
| 図書費 | 512,101 | 5,600,414 | △ 5,088,313 |
| 貸借料 | 1,200,000 | 207,000 | 993,000 |
| 減価償却 | 2,124,714 | 550,000 | 1,574,714 |
| 研究費 | 91,362 | 159,286 | △ 67,924 |
| NEDO事業費 | 6,499,500 | 7,619,000 | △ 1,119,500 |
| 広告費 | 0 | 1,006,881 | △ 1,006,881 |
| 広報費 | 893,333 | 0 | 893,333 |
| 租税公課 | 902,600 | 1,803,200 | △ 900,600 |
| 雑費 | 739,219 | 626,207 | 113,012 |
| 経常費用計 | 54,261,023 | 49,688,972 | 4,572,051 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 11,360,158 | △ 971,938 | △ 10,388,220 |
| 損益評価等計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常増減額 | △ 11,360,158 | △ 971,938 | △ 10,388,220 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 投資有価証券売却益 | [344,800] | [14,650,000] | [△ 14,305,200] |
| 基本財産評価益 | [27,700,000] | [0] | [27,700,000] |
| 投資有価証券評価益 | [49,379,367] | [0] | [49,379,367] |
| 経常外収益計 | 77,424,167 | 14,650,000 | 62,774,167 |
| (2) 経常外費用 | | | |

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|----------------|---------------|-------------|---------------|
| 投資有価証券売却損 | [30,750,000] | [0] | [30,750,000] |
| 特許権償却費 | [4,682,538] | [0] | [4,682,538] |
| 経常外費用計 | 35,432,538 | 0 | 35,432,538 |
| 当期経常外増減額 | 41,991,629 | 14,650,000 | 27,341,629 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 30,631,471 | 13,678,062 | 16,953,409 |
| 当期一般正味財産増減額 | 30,631,471 | 13,678,062 | 16,953,409 |
| 一般正味財産期首残高 | 179,930,543 | 166,252,481 | 13,678,062 |
| 一般正味財産期末残高 | 210,562,014 | 179,930,543 | 30,631,471 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 210,562,014 | 179,930,543 | 30,631,471 |

収支計算書

平成20年 4月 1日から平成21年 3月31日まで

財団法人 日本皮革研究所
一般会計

(単位:円)

| 科 目 | 予算額 | 決算額 | 差 異 |
|------------------------------|----------------|----------------|----------------|
| I 事業活動収支の部 | | | |
| 1. 事業活動収入 | | | |
| 基本財産運用収入 | [0] | [700,000] | [△ 700,000] |
| 基本財産配当収入 | 0 | 700,000 | △ 700,000 |
| 配当金収入 | [2,800,000] | [2,913,124] | [△ 113,124] |
| 株式配当金収入 | 2,800,000 | 2,913,124 | △ 113,124 |
| 分析手数料収入 | [18,000,000] | [19,141,141] | [△ 1,141,141] |
| 分析委託料収入 | [2,500,000] | [3,993,000] | [△ 1,493,000] |
| 日本皮革技術協会・委託料 研究委託料収入(ニッピ) | [7,200,000] | [7,200,000] | [0] |
| (株)ニッピ委託料 | 7,200,000 | 7,200,000 | 0 |
| 研究助成金収入(NEDO) | [6,500,000] | [6,499,500] | [500] |
| 雑収入 | [2,070,000] | [2,454,100] | [△ 384,100] |
| 雑収入 | 2,070,000 | 2,454,100 | △ 384,100 |
| 事業活動収入計 | 39,070,000 | 42,900,865 | △ 3,830,865 |
| 2. 事業活動支出 | | | |
| 事業費支出 | [84,400,000] | [52,136,309] | [32,263,691] |
| 事業人件費支出 | (26,100,000) | (27,928,137) | (△ 1,828,137) |
| 給与支出 | 19,000,000 | 17,724,225 | 1,275,775 |
| 賞与支出 | 4,400,000 | 4,917,400 | △ 517,400 |
| 法定福利費支出 | 2,600,000 | 2,736,688 | △ 136,688 |
| 福利厚生費支出 | 100,000 | 41,650 | 58,350 |
| 雑給支 | 0 | 2,508,174 | △ 2,508,174 |
| 事業一般管理費支出 | (58,300,000) | (24,208,172) | (34,091,828) |
| 薬品材料費支出 | 1,500,000 | 2,109,440 | △ 609,440 |
| 機械器具費支出 | 30,000,000 | 0 | 30,000,000 |
| 光熱用水費支出 | 1,900,000 | 1,866,860 | 33,140 |
| 修繕費支出 | 1,500,000 | 1,374,440 | 125,560 |
| 旅費交通費支出 | 2,000,000 | 1,779,226 | 220,774 |
| 諸会費支出 | 200,000 | 434,762 | △ 234,762 |
| 事務費支出 | 600,000 | 947,900 | △ 347,900 |
| 什器備品費支出 | 200,000 | 3,057,429 | △ 2,857,429 |
| 奨学寄付金支出 | 2,800,000 | 1,800,000 | 1,000,000 |
| 特許権費支出 | 200,000 | 0 | 200,000 |
| 図書雑誌費支出 | 6,000,000 | 512,101 | 5,487,899 |
| 貸借料支出 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 |
| 研修費支出 | 100,000 | 91,362 | 8,638 |
| NEDO事業費支出 | 6,500,000 | 6,499,500 | 500 |
| 広告宣伝費支出 | 1,200,000 | 893,333 | 306,667 |
| 租税公課支出 | 1,800,000 | 902,600 | 897,400 |
| 雑支 | 600,000 | 739,219 | △ 139,219 |
| 事業活動支出計 | 84,400,000 | 52,136,309 | 32,263,691 |
| 事業活動収支差額 | △ 45,330,000 | △ 9,235,444 | △ 36,094,556 |
| II 投資活動収支の部 | | | |
| 1. 投資活動収入 | | | |
| 投資有価証券売却収入 | [0] | [31,144,800] | [△ 31,144,800] |
| 投資活動収入計 | 0 | 31,144,800 | △ 31,144,800 |
| 2. 投資活動支出 | | | |
| 固定資産取得支出 | [0] | [22,840,500] | [△ 22,840,500] |
| 機械器具購入支出 | 0 | 22,840,500 | △ 22,840,500 |
| 投資活動支出計 | 0 | 22,840,500 | △ 22,840,500 |
| 投資活動収支差額 | 0 | 8,304,300 | △ 8,304,300 |
| III 財務活動収支の部 | | | |
| 1. 財務活動収入 | | | |
| 財務活動収入計 | 0 | 0 | 0 |

| 科 目 | 予算額 | 決算額 | 差 異 |
|-----------|--------------|------------|--------------|
| 2. 財務活動支出 | | | |
| 財務活動支出計 | 0 | 0 | 0 |
| 財務活動収支差額 | 0 | 0 | 0 |
| 当期収支差額 | △ 45,330,000 | △ 931,144 | △ 44,398,856 |
| 前期繰越収支差額 | 48,016,305 | 64,308,854 | △ 16,292,549 |
| 次期繰越収支差額 | 2,686,305 | 63,377,710 | △ 60,691,405 |

財産目録

平成21年 3月31日現在

財団法人 日本皮革研究所
一般会計

(単位:円)

| 貸借対照表科目 | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|--------------------------|-----------------|---------|-------------|
| (流動資産) | | | |
| 現金 | 手元保管 | 運転資金として | 501,197 |
| 預金 | 当座預金 | | 63,611,095 |
| | みずほコーポレート 銀行 | | 63,611,095 |
| 未収入金 | | | 2,129,571 |
| 流動資産合計 | | | 66,241,863 |
| (固定資産) | | | |
| 基本財産 | | | |
| 有価証券 | | | 32,700,000 |
| (株)ニッピ株式 | | | 32,700,000 |
| その他固定資産 | | | |
| 機械器具 | | | 22,694,820 |
| 投資有価証券 | | | 91,589,484 |
| (株)ニッピ株式 | | | 90,355,936 |
| (株)みずほファイナ ンシャルグループ株式 | | | 1,233,548 |
| 出資金 | | | 200,000 |
| 固定資産合計 | | | 147,184,304 |
| 資産合計 | | | 213,426,167 |
| (流動負債) | | | |
| 未払金 | | | 2,736,723 |
| ニッピ・給与分 | | | 3,559,032 |
| 一般費用 | | | △ 700,687 |
| その他 | | | △ 121,622 |
| 預り金 | | | 127,430 |
| 源泉所得税 | | | 61,490 |
| 住民税 | | | 64,800 |
| 雇用保険料 | | | 43,775 |
| 諸謝金・源泉税 | | | 3,000 |
| その他 | | | △ 45,635 |
| 流動負債合計 | | | 2,864,153 |
| 負債合計 | | | 2,864,153 |
| 正味財産 | | | 210,562,014 |

平成 2 1 年度事業計画及び収支予算書

自 平成 2 1 年度 4 月 1 日
至 平成 2 2 年度 3 月 3 1 日

平成21年度事業計画

収益部門

1. 皮革試験事業

1) 皮革およびその副産物の依頼試験

JIS規格に基づく皮革試験やその他の皮革試験の依頼分析を行う。また、皮革の副産物であるコラーゲンなどの依頼分析を行う。

課題責任者：大形

2) 皮革製品グローバル化への対応調査

皮革製品の市場では中国製をはじめとする輸入製品が増加しており、今後は輸入製品が主体になると予想される。それに伴い、品質試験においても国際規格であるISOへの対応が必要だと予想される。そこでISOに準拠した試験の内容を調査し、それに準拠した依頼試験に対応できる体制を整える。

具体的には、ISOの基準書を入手して内容を整理し、当財団での実施にむけて準備する。また海外、とくに中国の現状について調査を行う。

課題責任者：大形

分担責任者：細川

3) DNAによる革の種別判定法の開発

革の種別の判定は、おもに走査型電子顕微鏡による形態観察によって行われている。しかし動物種によってはこの方法での判定が困難な場合があり、また表面仕上げなどによって表面の形態が観察できないことも多い。そこで、畜産農産物の由来の同定に利用されているDNA判定法が皮革にも応用できないかを研究する。具体的には、当財団と外部研究機関の共同研究を設定する。共同研究先の機関からは、有償で特許権と実用試験実施権の譲渡を受ける。

課題責任者：大形

分担責任者：小山

公益部門

1. 普及啓発事業

皮革に関する講演会を国内各地で実施する。本年度は、日本皮革技術協会の協会員に依頼し、京都と福岡で各1日実施する。次年度以降は、年間2カ所を

原則として各地で実施する。

また東京レザーフェアに引き続き参加し、ブースを開設して来場者に皮革に関する正しい知識の普及を計る。同じく当財団のホームページにおいても、皮革の知識を広く提供する。

課題責任者：小山

分担責任者：(ホームページ) 岩井

(東京レザーフェア) 小山

(講演活動) 小山

2. 日本エコレザー基準認証業務

平成21年度中に開始される予定の日本エコレザー基準の認証業務に対応するため、試験受託機関としての態勢を整えて同試験を受託すると同時に、(社)皮革産業連合会に設置予定の認証委員会に当財団も委員の一人として参加する。

課題責任者：大形

3. 研究開発業務

1) ケラチン好性真菌による毛や羽毛の分解と有効利用法の開発

農林水産省の平成14年度先端技術を活用した農林水産研究高度化事業(期間3年間)で開発された、微生物(*Chrysosporium keratinophilum* 5M1株)で分解された廃羽毛(発酵羽毛)の利用法を継続調査する。

課題責任者：小山

2) 研究用モデル細胞の創成技術開発/分子構成を最適化した人工基底膜によるES細胞の分化誘導制御技術の開発(NEDO委託研究)

本課題の最終年度として、当財団で調製したIV型コラーゲンを大阪大学に提供し、人工基底膜を構築してその生理活性を評価する。

課題責任者：小山

分担責任者：服部

分担者：藤崎、共同研究：大阪大学

収 支 予 算 書
平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

財団法人 日本皮革研究所

(単位:円)

| 科 目 | 予 算 額 | 前年度予算額 | 増 減 |
|--------------|-----------------|----------------|-----------------|
| I 事業活動収支の部 | | | |
| 1 事業活動収入 | | | |
| ①基本財産運用収入 | (700,000) | (700,000) | (0) |
| 基本財産配当収入 | 700,000 | 700,000 | 0 |
| ②特定資産運用収入 | 125,000 | 0 | 125,000 |
| 特定資産利息収入 | 125,000 | 0 | 125,000 |
| ③事業収入 | (23,000,000) | (27,700,000) | (△ 4,700,000) |
| 分析手数料収入 | 19,000,000 | 18,000,000 | 1,000,000 |
| 分析委託料収入 | 4,000,000 | 2,500,000 | 1,500,000 |
| 研究委託料 | 0 | 7,200,000 | △ 7,200,000 |
| ④研究助成金収入 | (5,400,000) | (6,500,000) | (△ 1,100,000) |
| NEDO助成金 | 5,400,000 | 6,500,000 | △ 1,100,000 |
| ⑤その他収入 | (3,870,000) | (4,170,000) | (△ 300,000) |
| 株式配当収入 | 1,800,000 | 2,100,000 | △ 300,000 |
| 雑収入 | 2,070,000 | 2,070,000 | 0 |
| 事業活動収入計 | 33,095,000 | 39,070,000 | △ 5,975,000 |
| 2 事業活動支出 | | | |
| ①事業費支出 | (45,800,000) | (41,400,000) | (4,400,000) |
| 給与支出 | 16,000,000 | 19,000,000 | △ 3,000,000 |
| 賞与支出 | 4,900,000 | 4,400,000 | 500,000 |
| 法定福利費支出 | 2,800,000 | 2,600,000 | 200,000 |
| 福利厚生費支出 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| 支払報酬支出 | 2,000,000 | 0 | 2,000,000 |
| 雑給支出 | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 |
| 薬品材料費支出 | 1,800,000 | 1,500,000 | 300,000 |
| 光熱用水費支出 | 1,900,000 | 1,900,000 | 0 |
| 修繕費支出 | 2,000,000 | 1,500,000 | 500,000 |
| 旅費交通費支出 | 2,900,000 | 1,900,000 | 1,000,000 |
| 諸会費支出 | 500,000 | 200,000 | 300,000 |
| 事務費支出 | 500,000 | 300,000 | 200,000 |
| 什器備品費支出 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| 図書雑誌費支出 | 500,000 | 0 | 500,000 |
| 研修費支出 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| 広報費支出 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 |
| NEDO事業費支出 | 5,400,000 | 6,500,000 | △ 1,100,000 |
| ②管理費支出 | (5,300,000) | (13,000,000) | (△ 7,700,000) |
| 支払報酬支出 | 500,000 | 0 | 500,000 |
| 旅費交通費支出 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| 諸会費支出 | 100,000 | 0 | 100,000 |
| 事務費支出 | 500,000 | 300,000 | 200,000 |
| 奨学寄附金支出 | 1,000,000 | 2,800,000 | △ 1,800,000 |
| 図書雑誌費支出 | 0 | 6,000,000 | △ 6,000,000 |
| 賃借料支出 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 |
| 広告宣伝費支出 | 100,000 | 0 | 100,000 |
| 租税公課支出 | 1,000,000 | 1,800,000 | △ 800,000 |
| 特許権費支出 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| 雑支出 | 600,000 | 600,000 | 0 |
| 事業活動支出計 | 51,100,000 | 54,400,000 | △ 3,300,000 |
| 事業活動収支差額 | △ 18,005,000 | △ 15,330,000 | △ 2,675,000 |
| II 投資活動収支の部 | | | |
| 投資有価証券売却収入 | 110,000,000 | 0 | 110,000,000 |
| 投資活動収入計 | (110,000,000) | (0) | (110,000,000) |
| 2 投資活動支出 | | | |
| ①特定資産取得支出 | | | |
| 退職給付引当資産取得支出 | 4,000,000 | 0 | 4,000,000 |

| | | | |
|--------------|-----------------|----------------|----------------|
| 減価償却引当資産取得支出 | 10,000,000 | 0 | 10,000,000 |
| 開発事業積金支出 | 111,000,000 | 0 | 111,000,000 |
| ②固定資産取得支出 | | | |
| 什器備品購入支出 | 4,000,000 | 30,000,000 | △ 26,000,000 |
| 投資活動支出計 | (129,000,000) | (30,000,000) | (99,000,000) |
| 投資活動収支差額 | △ 19,000,000 | △ 30,000,000 | 11,000,000 |
| 当期収支差額 | △ 37,005,000 | △ 45,330,000 | 8,325,000 |
| 前期繰越収支差額 | 63,377,710 | 48,016,305 | 15,361,405 |
| 次期繰越収支差額 | 26,372,710 | 2,686,305 | 23,686,405 |

収支予算書に対する注記

1. 収支予算書は当年度から「公益法人会計における内部管理事項について（平成17年3月23日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議 幹事会申合せ）」に示された3区分の様式により作成している。
2. 前年度予算額は、前年度の収支予算書の科目を当年度予算額の科目に対応させて組み替えて表示している。

以上のとおり相違ありません。

平成21年5月20日

財団法人 日本皮革研究所

理事長 伊藤隆男

常務理事 藤本敏夫

理事 藤本大三郎

同 藤井淑男

同 林利彦

同 高橋幸資

平成20年度（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の計算書類、帳簿などを監査した結果、その内容は正確であり、かつ正しく記載されていることを認めます。

平成21年5月22日

監事 藤井 勲

監事 工藤 協一